

令和3年2月4日

関係者各位

医療法人三紫会 小田病院
理事長 小田 常人

新型コロナウイルス感染症の発生と対応について（第四報）

この度、当院の病棟にて発生した新型コロナウイルス感染症について、現在の状況及び今後の方針を下記に報告致します。

【経緯】

当院療養型病棟で発生した新型コロナウイルスの感染者は、1月18日から同月28日までの間で職員及び入院患者11名をPCR検査で陽性が確認されました。そして現在まで陽性者は認められておりません。

【院内対応】

直ちに安房保健所に連絡し、院内感染対策方針に則り、隔離・転院の防止策を施し、当該感染対策チームと安房保健所と連携して対応しました。

1月28日の最終陽性者以降、感染者は認められませんでした。また、職員については全員の健康観察期間を終了し感染者はおりませんでした。

安房保健所の指示のもと、すべての安全確保が確認できましたので外来診療、通所リハビリテーションひまわりの里、認知症対応型通所介護げんき及び訪問リハビリテーションは2月8日から営業再開します。

長期にわたり地域の皆様には大変なご不便ご迷惑をお掛け致しました。今後も市中至る所での感染も考えられます。新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、職員はマスクとフェイスシールドの着用、手指消毒など予防策を徹底し通常診療を実施致します。ご理解ご協力をお願い申し上げます。